

大倉邦彦物語

おお くら くに ひこ もの がたり

大倉邦彦関連マップ 前見返し

ごあいさつ 2

もくじ 4

おもな登場人物と関係図 6

写真で見る！年代別 大倉邦彦 8

大倉邦彦の履歴書を見てみよう！ 9

プロフィール 12

第1章

広い世界に目を向ける

13



- 佐賀県神埼に生まれる
- 横武尋常小学校へ入学／勸興小学校へ進学
- 佐賀中学校へ入学／根津一との出会い
- 東亜同文書院商務科に入学

第2章

社員教育から教育事業へ

17



- 大倉洋紙商行に就職／大倉文二の養子となる
- 大倉家の社会貢献活動／大倉洋紙店の社長就任
- アメリカ視察／度重なる不幸と関東大震災

第3章

精神文化事業に邁進

27

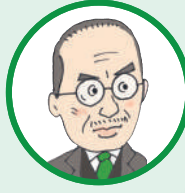


- ヨーロッパ各国を視察
- 精神文化図書館建設を目指す
- 悩み、学び、悟る／富士見幼稚園開園
- 郷里佐賀に農村工芸学院を開校
- タゴールとの出会いと交流
- 大倉精神文化研究所設立／『神典』の刊行と修養会の開催
- 東洋大学の学長就任／大倉洋紙店の社長を辞任
- 戦争の激化と研究所／終戦を迎えた研究所

第4章

想いは時代を越えて

38



- 巣鴨からの便り／五輪堂の設立
- 下中弥三郎の所長就任
- タゴール記念会の理事長就任
- 大倉山坐禅会の開始／生涯を閉じる
- 受け継がれる想い

エピソード

42

付録

もっと知りたい！大倉邦彦

43

大倉邦彦年表 44

大倉邦彦ゆかりの人々 46

大倉邦彦が行った教育事業と社会貢献 48

大倉邦彦の教えとは：?! 50

大倉邦彦が残した言葉 52

参考文献リスト 54

公益財団法人大倉精神文化研究所 56

横浜市大倉山記念館 58

編集後記

60

この本の決まりごと

- マンガ本編は各段の右から左へ読み進めます。
- 難しい言葉は*をつけて下の枠外に説明が書いてあります。
- 小学生でも読めるように、ほぼ全ての漢字にふりがなを振っています。
- 年齢の表記は、全て誕生日(4月9日)を基準とする満年齢で書いてあります。
- 地名は原則として、現在の住居表示によります。

